

香流川クリーン大作戦



【引山学区】

■世帯数：2,774 世帯

■人 □：6,449 人

■面 積：0.604 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

平成 18 年より、春と秋の年に 2 回、香流川の藤森橋から新屋敷橋までの遊歩道、側道以外の土手、河川敷内の歩道のゴミ、ペットボトル、空き缶などの回収を行っている。延べ参加者数は約 300 人。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、掲示板へのポスター掲示

【アピールポイント】

継続実施することにより、毎回多数の住民が参加している。住民の美化意識の高まりにより遊歩道のゴミが激減し、桜の名所香流川が地域のみなさんの憩いの場となっている。

2 きっかけ、背景

平成 18 年 5 月に学区住民の「香流川をきれいに」との機運が高まり、同年 12 月に当学区と NPO 法人の協力で「香流川クリーン大作戦」を実施したところ、300 人が集まり、清掃活動を行うことができた。平成 19 年からは香流学区も参加し、平成 20 年に引山学区、香流学区、NPO 法人による「香流川を守る会」が正式に発足した。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、
民生委員児童委員、保健委員、消防
団員、PTA、子ども会、老人クラ
ブ 計約 100 人

(2) 他団体との協力

香流川をきれいにする会(長久手
市)、NPO 法人みちしるべ、藤の
木団地自治会

(3) 運営協力

学区事業として位置づけ、学区連
絡協議会で自治会、子ども会、各種
団体長などに参加を呼びかけ、親子
での参加が増加している。

4 実施のスケジュール

H18 年 12 月 第 1 回香流川クリーン大作戦
を実施

H19 年 8 月 香流学区も加わり活動を計画
10 月 「香流川を守る会」発足、実施

H20 年以降 春・秋 2 回実施

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・ 住民の美化意識が高まるとともに、きれいになった香流川を会場とした「桜まつり」を春に開催し、交流の深まりにつながっている。

(2) 苦労した点

- ・ 参加者の確保や活動への住民の理解を得ること及び活動の担い手不足に苦労した。

(3) 今後の課題・展望

- ・ 活動資金を確保するとともに、他団体との協力体制を強化し、活動を継続していくことが課題。
- ・ 活動の内容のマンネリ化を防ぐため、清掃の方法を考えるなどの工夫をしていきたい。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・ 河川の上流、下流の関連自治体や学区との連携が重要。

